

平成21年4月15日

ゴルフ業界の未来のために余剰ゴルフ場問題に備える 「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」第12回調査研究報告

(社)golferの緑化促進協力会(GGG。会長：児島仁、理事長：大西久光)は、「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」と銘打って、環境や健康、教育などゴルフの社会性と意義について、2年間にわたり調査・研究を行い、広く周知していくこととしておりますが(プレスリリース GGG20-03 (<http://www.ggg.or.jp/file/140>))、この度、第12回調査研究として、『ゴルフ業界の未来のために余剰ゴルフ場問題に備える』(http://www.ggg.or.jp/invest/79_S1.pdf)というテーマで早稲田大学高等研究所の齊藤修様に執筆をお願いしました。

調査研究結果は、(社)golferの緑化促進協力会のホームページ(<http://www.ggg.or.jp/>)でご覧戴けますが、月刊「ゴルフマネジメント」にも掲載されております。

本件問合せ先

(社)golferの緑化促進協力会 担当：麻生、染谷
電話；TEL：03-3584-2838 FAX：03-3584-2847